



第32回
8月20日

会員交流懇親会



8月20日(日)第32回会員交流懇親会が正午から行われた。当日、日系コロニア社会では多種のイベントがあり参加者はいつもより少々少なかったが70名程の参加があった。

千田会長から餅まつりや日本まつりへの協力に対する謝辞と母県訪問報告、行事予定や県人会賛助会員へ5名入会の報告。多田マウロ副会長の感じた県訪問報告もあった。

伊藤春野監査役の音頭で乾杯し、会員持ち寄り料理や金宝丸から提供された蟹・蟹汁、県人会提供のお雑煮、青年部からの果物などで宴が行われ、会員同志の再会を喜び家族や友人の安否などを語り合う姿がみられた。

また、ビデオ「県人会の一年・2005」の試写会も行われ、青年部によるピンゴにハシャギ、5月から8月生まれの誕生会は、ポーロを囲みパラベンスの合唱で長寿を祝い、全員での記念写真に納まる。



祝 悠仁さま 誕生

岩手県副知事
竹内 重徳氏より



謹啓 盛夏の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

過般は、お忙しいスケジュールの中、県庁に足をお運びいただき、誠にありがとうございました。

ご来県に際してましては、関係団体やご親族の訪問、賛助会員の方々との交流を通じて、充実した時間を過ごされた事と存じます。

県人会の皆様におかれましては、2008年の県人会創立50周年並びに日本移民100周年に

向けて、ブラジルと本県との国際交流の進展に、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、千田会長様のご健勝とご活躍を祈念申し上げますとともに、ブラジル県人会の今後ますますのご発展を祈念申し上げます。略儀ながら、書中をもってお礼申し上げます。謹白

千田 曠暁 様

2006年8月1日

岩手県副知事 竹内 重徳

- 1 及川さおりさん(江刺)よりメール。
- 2 千田会長、金宝丸からの蟹を受け取り。
- 3 銘酒・南部美人の久慈氏より、来年3月より日航ファーストクラスにて大吟醸酒を採用と受信。
- ☆ ニッケイ新聞、七夕まつり記事で援護協会自閉症支援に岩手県人会も協力と記事。
- 4 県国際課赤坂主査より知事表敬時の写真受信。
- ☆ 県連代表者会に会長出席。夜、青森県人会で行われた、東北ブロック演芸祭会合に千田会長、昆野会計出席。
- ☆ サンパウロ新聞、七夕まつりで援協の自閉症支援に県人会が協力と記事。
- ☆ 藤村副会長訪日より帰国。
- 5 多田副会長より会報のポ語原稿受信。
- 6 山田町の松本トミさんより、県人消息に対する礼状受信。
- 8 会長と畑氏会報の校正を行う。
- 11 宮城県人会七夕作品・句など表彰式に会長出席。
- ☆ 竹内重徳副知事より県人会一行母県表敬への礼状、岩伯の国際交流の進展への激励文受信。
- 12 午前、会計監査。高橋昭二郎、伊藤春野、及川益夫監査にて行う。午後、定例役員会開催。議題＝第32回会員交流懇親会、キロンボ温泉旅行、日本まつり報告、東北演芸祭、行事日程、留学生・研修生募集など。
- 14 菅原祐助イグアス県人会長、福井一朗日本人会長より、同地入植45周年への案内状受信。
- ☆ 世界一周中の鈴木徹君より旅の報告「パナマ～ニカラガア編」「ホンジュラス～メキシコ編」を受信。元気で旅行している由。
- 15 61年目の終戦記念日に小泉首相靖国神社参拝。
- 17 OISCA (イグアス) の渡辺氏より入植45周年記念EXPOへのお誘いあり。

- 18 高橋典克さん(医師・花巻)、坂下亨さん(歯科医・北上)が来館。賛助会員に入会。



右から高橋典克さん、佐川ガブリエル医師、坂下亨さん、木原和歌山県人会長と千田会長

- 19 サンパウロ新聞に「県人会・生き残りかけて自助努力、新しい活動指針の策定必須」の記事中、岩手県人会は会員増加策として数年前から賛助会員制度を導入とあり。
- 20 第32回会員懇親交流会に約70名が参加。
- 23 会報142号を国内外へ発送。
- 24 久慈浩介氏より来年の日本まつりに渡伯したいとのメール。
- 24 吉田恭子さんよりパラグアイ在佐藤道子著句集題名の連絡あり。
- ☆ 新賛助会員5名へ賛助会員証を発送。
- ☆ 金ヶ崎町役場に歓迎交流会出席者氏名を問合せ。
- ☆ 世界一周中の鈴木徹君よりマイアミ滞在中のメール。ニューヨークへ向かう予定との連絡。
- ☆ 県人会事務局長会議に山道事務局長出席。
- 29 金ヶ崎役場千田美幸企画振興部主事よりサンビア金ヶ崎での交流会参加者名簿受信。
- ☆ 長内県国際交流協会事務次長から紀タヅ子さん(盛岡在)の入会ありとメール受信。

寄付・寄贈

(敬称略)

- ☆ 佐々木 憲輔 様…………… お茶菓子
- ☆ 高橋 巳之吉 様…………… お茶菓子

会費納入者名 (8月納入)

会報142号会費納入者で、高橋信男、平尾宏子、多田文子、井貝須磨子さんの名前が抜けておりました。また三浦喜栄とあるのは三部喜栄さんに訂正。野村美津子、毛利静夫(賛助会員)、本田ウメ、久保和子、児玉ミルトン、(累計154名)



お知らせ

キロンボ温泉旅行

10月17日(火)
より
19日(木)
まで

場所 パウルー郡キロンボ温泉
期日 10月17日18日19日の2泊3日
費用 280 レアイス。

70歳以上の会員は50レアイスの補助があります。

☆ 詳細・申し込みは県人会へ。

会員親睦
温泉旅行が
あります。

おたより紹介

■ビデオ 「岩手県人会の 一年2005」 を観て

畑さんお変わりなくお過ごしですか。ブラジル岩手県人会一年のビデオを頂きながら、お礼がすっかり遅くなりました事お許し下さい。

県人会皆様のご活躍は本当に見事で感心するばかりです。素晴らしいビデオをありがとうございました。2年後にまた行けると良いなと思っております。

テレビでイグアスの滝のツバメが先日放送され思い出しながら観ていました。すごい所へ行ってきたものだと思更の様に思い出していました。

油井 幸子

☆ 油井さんは県人会周年式典に郷土芸能使節の歌手で踊り手として来伯した。最近4人目のお孫さんが生まれたと云う。

■毎月の会報が 楽しみ

前略、ご無沙汰致しております。毎月の月報楽しく拝読させて頂いております。立派な編集ぶりで毎回感心させられております。会費を同封致します。

岩手県人会のご発展を遠くからお祈り申し上げます。

パウルー在 佐々木 久六

会員・賛助会員

について

最近、ある会員から会員と賛助会員の違いについて質問がありました。

- ☆ 定款では「正会員」と「賛助会員」がありますが、どちらも会にとっては大事な会員であります。「正会員」県出身者や祖父母・父母のいずれかが岩手でその血筋を受けている、または一時期でも岩手に住所を有した者、所定の入会申込書に必要事項を記載し、年度会費納入者が「正会員」です。
- ☆ 「賛助会員」我が岩手県人会には、他県出身者で何処の会にも属して居ない方で、たまたま岩手県人に友人がいる。当会の活動に協賛し親睦を深めたいとの思いで、申込書と会費を添え入会されている方々が「賛助会員」です。
- ☆ また当会には「国外の賛助会員制度」もあり、制度発足以来年々入会希望者が増え既に50名以上の方々が入会されています。有難い事です。只、違いは選挙権或いは被選挙権の有無の違いがありますが詳しくは県人会定款をご覧ください。

新 賛助会員紹介

(52) 高橋 典克さん

(Norikatsu Takahashi) 44歳
医師 (高齢者認知症専門医) 5回来伯
2006年8月18日入会 会員 (A)
住所 花巻市東宮野目13-108
〒025-0003
電話 0198-24-6114
e-mail ppp3140@yahoo.co.jp

(53) 坂下 亨さん

(Toru Sakashita) 44歳
歯科医 (一般) 高橋さんと初来伯
2006年8月18日入会 会員 (A)
住所 北上市大通り2-7-3
〒024-0061
電話 0197-65-2116
e-mail toru1750@yahoo.co.jp

(54) 紀 タツ子さん

(Tazuko Kino)
故・高橋吉弥さん (昭和39年渡伯・盛岡) の妹さん
2006年8月23日入会 会員 (B)
住所 盛岡市向中野字干刈田2-16
〒020-0851
電話 0196-36-2325

賛助会員会費納入者

(国外・06年・敬称略)

(注) 複数年会費納入者名も含まれております。

藤村秋夫	吉田重雄
吉田英子	岩崎雄克 (NY)
和美宏幸	武藤千賀子
鈴木直志	藤村勝巳
佐々木まり子 (NY)	和賀武耕
松本定次郎	松本トミ
大志田論	清水泰宏
山折昭磨	菅原圓雄
吉田恭子	坂本洋
森茂四	一戸和
高橋量平	有住フミ子
高橋薫	佐藤節夫
八重樫協二	渡辺勉
高橋忠男	千田良子
桑島治任	久慈浩介
岩船信一	高橋洋介
佐藤武	熊谷澄子
増田稲子	遠藤勇
小田島栄	杉村延広
東根千万億	佐藤好弘
佐々木栄洋	千田功平
高橋典克	坂下亨
田口武	紀タツ子

(NY) はニューヨーク

☆八重樫氏は7月1日逝去。及川敏勝氏、高橋嘉吉氏は退会の申しでがありました。

ブラジル県人会 賛助会員募集中

会員へのご入会、問い合わせはブラジル岩手県人会又は賛助会副会長の吉田恭子様へお願いします。

住所 盛岡市本町通 2-1-40
〒020-0015

Tel/Fax (0196) 22-7171

email: ky2140@estate.ocn.ne.jp

始めに訪問の目的を記すと、まず母県庁はじめ市町村・各団体へ、平素よりお世話になっている皆さんへのご挨拶と、ブラジル県人会創立50周年（2008年6月開催・日本移民100周年）記念式典へ一人でも多く出席頂きたく招待状や企画書を持参しお願いに参りました。

また、当県人会への激励やご支援を頂いている賛助会員皆様方との交流などが目的です。

26日（月）朝、花巻市より高橋副会長が吉田氏宅着。11時県庁に集合。元県庁職員で当時国際交流室に携わっていた吉田恭子さん（県人会賛助会副会長）も待っていた。

吉田さんは1990年、故・佐々木元副知事一行と来伯。県庁退職後は南米を度々訪れ、南米移住者の紹介も行。花巻出身でパラナ州在の苦米地静子さんの移住（1932年）で親友菊地禮さんとの音信が途切れたが関係者と県人会の調査で約40年ぶりに文通が復活、その手紙集は「地球2万キロブラジルたより・良い思いでは温めて」として纏め、一女性の生の移住史として注目された。

また、パラグアイ在の佐藤道子さん著の句集を「パラグアイの赤土に生きるーラパチョの花咲く原風景」として発行した。吉田さんは、南米移住者の友・協力者で、県人会の賛助会副会長として大きな役割を果たしている一人である。写真①

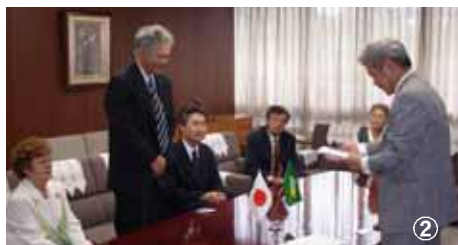


国際課では赤坂高生主査が出迎えた。稲葉比呂子総括課長は藤尾善一地域振興部長と岡田功駐日パラグアイ大使（1958年徳島県からラパス移住地へ入植。ラパス市長などを経て2003年8月から駐日大使）を伴い、増田知事を表敬中との事。

「副知事表敬」11時半、知事表敬の前に、私たち一行と吉田さんは赤坂氏の案内で竹内重徳副知事を表敬。訪問の目的を伝え県人会創立50周年への参加を要請し懇談。県人会活動ビデオ・レポート2005を贈る。

（注）【県人会ビデオ・レポート2004と2005は「県人会創立45周年記念式典」「岩手民謡ブラジル各地で唄う」を撮影製作したGSC-VIDEO社の畑勝喜氏です。母親は一関市山ノ目出身で戦中母親の実家へ疎開している。氏の協力により年間の県人会活動記録ビデオが出来ている】

また、訪問先にビデオや30数年前に県人会で移住者の写真を出身地別に撮影した記録をCDに詰め配付した。写真② 竹内副知事と



「県知事表敬」11時45分、増田寛也知事を表敬。知事室には藤尾地域振興部長、稲葉課長、テレビ岩手、岩手日報、盛岡タイムス、鈴木直志氏など報道班が待ち構えていた。

鈴木氏（賛助会員）は現在テレビ岩手のアナウンサー部報道局長で、県人会と母県をつなぐ衛生中継を2回「南米の大地からポアンディア」「望郷の大地へのメッセージ」や南米移住地を取材。

知事は県人会40周年、45周年、パラグアイ国ピラゴ県人会式典などで来伯。平素のお礼を申し上げ50周年式典・移民100周年への出席をお願いした。知事は県人会イベントの盛り上がりを期待され打ち解けた懇談が出来た。写真③ 記念写真



「県議会議長表敬」12時、伊藤勢至県議会議長を表敬。議長は式典日程が定例議会と重なることを指摘。出来れば是非出席したいとの意向であった。写真④ 伊藤議長と懇談



「盛岡市長表敬」13時30分、谷藤裕明盛岡市長を表敬。市長は2001年当時県議会議

議長で、パラグアイのイグアス移住地の式典出席後、高橋洋介副知事（当時）とブラジル県人会との交流会へ出席。

谷藤議長はその後、盛岡市長選に当選。県都盛岡の美化や市政に精力的であった。

写真⑤ 谷藤盛岡市長と一行



「岩手県町村会表敬」14時15分、町村会がある自治会館を訪ね、向井田敏弘事務局長、佐藤修事務次長と懇談。各町村役場へブラジル県人会式典への参加を働きかけて頂くことをお願いした。写真⑥



「岩手県農協中央会表敬」15時、JA中央会を訪ね鈴木哲郎副会長、今野英二総務部長、菅原勉岩手県信連常勤幹事（菊地前会長と同級生で45周年にも来伯）、10回はブラジルを訪れたと言う皆さんご存じの高橋満男さん（賛助会事務次長）と懇談。

同会では組合員を募って参加したいとの意向であった。写真⑦



夕刻一行は吉田重雄夫妻による歓迎を受け、県人会昨今や昔話などに花が咲いた一時であった。

IMPRESSO

「新二戸市」として誕生しました。
泉立馬仙峡自然公園折戸高原など豊かな環境に恵まれ、北上
山地、奥羽山脈からなる山地、丘陵地が約9割を占める。
浄法寺地区は町の中心部を安比川が流れ、その支流も含んだ
流域が集落が形成されており、
金田一温泉や天台寺、(前任職は作家で瀬戸内寂庵さん)伝統的
な浄法寺塗り、漆染めなどと、稲庭高原(風力発電もある)、
岩桶状、馬仙峡、九戸城跡などの観光名所もある。
二戸駅隣接地には広域観光物産センター「カシオパークメッセ」
がにやーと「がある。
二戸には会報で紹介された「南部美人」の高級酒も頭角をまし
世界各地で紹介されている。(県人会)



(二戸市HPより)

馬仙峡
ばせんきょう



Associação Cultural e Assistencial Iwate Kenjinkai do Brasil

ブラジル岩手県人会

RUA THOMAZ GONZAGA, 95-M - CEP 01506-020 - LIBERDADE - SÃO PAULO - BRASIL

TELEFONE 55 (11) 3207-2383 – FAX 55 (11) 3277-0403

www.iwate.org.br – e-mail: iwate@iwate.org.br